

会計名			施設管理事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	北部市民センター	
款	項	目					担当係		
10	5	9							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進						
	目的	生涯学習施設（北部市民センター）として維持管理に努め、利用者の利便を図る。			主たる内容	施設利用に係る受付事務、施設清掃、各種設備機器の日常・定期点検を通じて、施設の適正な維持・保守管理を行う。			
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市生涯学習推進計画						
		根拠法令	社会教育法、刈谷市市民センター条例、刈谷市公民館条例						
		対象者	市民		事業期間	昭和62年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		北部公民館利用者数 25,705人 施設利用率 28.4%		北部公民館利用者数 24,627人 施設利用率 27.3%		北部公民館利用者数 21,829人 施設利用率 26.0%		北部公民館利用者数 22,000人 施設利用率 26.5%	
成果 (できたこと)		身近な学習施設である北部市民センターで、公民館利用者が気軽に利用できるような住民の利便を図り生涯学習の場を提供できた。							
課題 (できなかったこと)		施設利用率が前年度と比較して1.3%減で、施設利用率を増やす施策が求められる。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		北部公民館利用者数（人）			25,705	24,627	21,829	22,000	23,000
成果指標		施設利用率（%）			28.4	27.3	26.0	26.5	27.0
他市との比較検証		近隣市（安城市）においても、地区公民館単位で、施設管理コストの削減に努め、また、積極的に利用者からの意見収集に努め、適切に対処することで、よりよい施設環境の提供を行っている。							
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		9,219	8,772	9,464	12,990	合計	9,463,625 円	
	財源	特定財源	0	1,324	1,102	1,328	需用費	3,827,471 円	
		一般財源	9,219	7,448	8,362	11,662	役務費	157,077 円	
	職員人件費 ②		4,349	3,589	3,537	4,053	委託料	5,393,817 円	
	総事業費 (①+②)		13,568	12,361	13,001	17,043	使用料及び賃借料	85,260 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		市民センター使用料 電話料実費徴収金					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		施設補修事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	北部市民センター		
款	項					目	担当係		
10	5					9			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進						
	目的	施設利用者が、快適に利用できる環境を整えるため、施設污水管改修工事を行う。	主たる内容	老人センターの裏側にメタセコイアの樹木が植わっており、その根が老人センターのトイレの污水枘から管の方まで入り込んでトイレが詰まるので、污水枘をアロン塩ビ小口径枘に変更し、勾配が悪いので高低差をつけ、新たに枘を追加することにより、管の詰まりを解消する。					
	位置づけ	関連計画		第2次刈谷市生涯学習推進計画					
			根拠法令	社会教育法					
		対象者	市民	事業期間	昭和62年度 ~				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
						老人センター污水管改修工事		屋外防犯灯修繕 1階倉庫間仕切り等撤去工事 1階児童集会室木建等取替え工事	
成果 (できたこと)		污水管を改修したことで、下水の詰まりが解消された。							
課題 (できなかったこと)		施設の老朽化に伴い、随時修繕を行っていく必要がある。							
指標名称 (単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	868	480	合計	868,350 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	868,350 円	
		一般財源	0	0	868	480			
	職員人件費 ②		0	0	707	1,842			
	総事業費 (①+②)		0	0	1,575	2,322			
	建設事業	全体事業費 (単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		備品等整備事業				担当部	生涯学習部	
一般会計						担当課	北部市民センター	
款	項					目	担当係	
10	5					9		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化					
		基本施策	生涯学習					
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進					
	目的	老人センター利用者が、快適に利用できる環境を整えるため、備品整備を行う。	主たる内容	老人センターマッサージ器故障につき、買い替える。				
	位置づけ	関連計画		第2次刈谷市生涯学習推進計画				
			根拠法令	社会教育法、刈谷市市民センター条例、刈谷市公民館条例				
		対象者	市民	事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他					
	BDO 事業実績 計画 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績	25年度計画	
				防犯カメラ録画装置 1式		老人センターマッサージ機1台		
成果 (できたこと)		マッサージ機2台のうち1台が故障しており、(業者も修理できない状況)利用者には不便をかけていた。整備することで、待ち時間が短縮でき、利用者に快適に使用してもらうことができた。						
課題 (できなかったこと)								
指標名称(単位)			実績値		目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度 27年度		
指標								
指標								
他市との比較検証								
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳
	事業費 ①		0	491	188	0	合計 188,000 円 備品購入費 188,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0		
		一般財源	0	491	188	0		
	職員人件費 ②		0	718	707	0		
	総事業費(①+②)		0	1,209	895	0		
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称		
		24年度迄の累積事業費		0				
26年度以降の事業費見込		0						

会計名		市民講座開設事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	北部市民センター		
款	項					目	担当係		
10	5					9			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化			主たる内容	市民ニーズの把握に努め、各種講座を前期4講座、後期2講座に分けて約3か月間（各10回程度）で開設する。1講座当たりの受講者数は、10人～20人程度で実施し、市民が気軽に学習活動に触れることができる場を設ける。		
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	学習機会の充実						
	目的	多様化する市民の学習要求に応え、誰もが気軽に学べる機会と場所を提供し、生涯学習の推進と支援を図る。							
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市生涯学習推進計画						
		根拠法令	社会教育法						
		対象者	市民		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		市民講座開設数 5講座 市民講座受講者数 100人		市民講座開設数 5講座 市民講座受講者数 105人		市民講座開設数 6講座 市民講座受講者数 103人		市民講座開設数 6講座 市民講座受講者数 112人	
成果 (できたこと)		市民の学習意欲の向上、知識教養を高め、学習活動の活性化を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)		市民講座受講後の受講者の施設利用を考慮し、受講者による自主サークルへの参加や新たな自主サークル結成の促進を図る。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
成果 指標		市民講座受講者数（人）			100	105	103	112	120
指標									
他市との 比較検証		近隣市（安城市）においても、地区公民館単位で、市民が多様な学習機会の提供を受けることができるよう、地域の特性や公共的課題を鑑み、多種多様な講座を開催し、生涯学習の推進を行っている。							
C 事業 コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		540	440	506	614	合計	505,972 円	
	財 源	特定財源	0	88	102	112	報償費	414,000 円	
		一般財源	540	352	404	502	需用費	81,972 円	
	職員人件費 ②		4,349	3,589	3,537	4,053	役務費	10,000 円	
	総事業費 (①+②)		4,889	4,029	4,043	4,667			
	建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		講座受講料					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			学習発表会実施事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	北部市民センター		
款	項	目					担当係			
10	5	9								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	生涯学習							
		施策の内容	学習活動の支援							
	目的	北部市民センター利用団体の学習成果を芸能発表、展示等で行い、利用グループの交流と地域住民との親睦を図る。			主たる内容	学習成果の発表・展示、芸能音楽の発表、茶会を年1回、北部市民センター全館で実施する。				
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市生涯学習推進計画							
			根拠法令	社会教育法						
		対象者	北部市民センター利用団体及び地域住民		事業期間	平成2年度 ~				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		11月7日(日)開催 参加団体数 24団体 参加人数 341人 入場者数 400人		11月6日(日)開催 参加団体数 24団体 参加者数 353人 入場者数 490人		11月4日(日)開催 参加団体数 22団体 参加者数 300人 入場者数 171人		11月初旬開催予定 参加予定団体数 24団体 参加者予定数 350人 入場者予定数 350人		
成果 (できたこと)		利用グループが日頃の学習成果を作品展示、芸能発表、お茶席等を実施することにより、利用グループの交流と親睦の輪を広げることができ、地域住民との交流と親睦が深められた。								
課題 (できなかったこと)		学習発表会が東境地区運動会と重なって来客数が激減したので、増やす施策が求められる。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動指標	参加団体数(団体)			24	24	22	24	25		
成果指標	来館者数【参加者数+入場場数】(人)			741	843	471	700	800		
他市との比較検証	近隣市(安城市)においても公民館単位で、利用団体が学習成果の発表する「公民館まつり」を年1回開催し、地域の生涯学習活動の啓発を行っている。									
C 事業コスト	単位:千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳			
	事業費①		320	320	320	348	合計	320,000円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	320,000円		
		一般財源	320	320	320	348				
	職員人件費②		1,450	1,436	1,415	1,842				
	総事業費(①+②)		1,770	1,756	1,735	2,190				
	建設事業	全体事業費(単位:千円)			0	24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費			0							
26年度以降の事業費見込			0							